

西建協だより

263 号

2016 年
6 月

西

平成二十八年事業方針

西多摩建設業協同組合 理事長 細沼 順人

日本経済は安倍内閣の経済政策の効果にが続いており、来期も続く見通しとなつ加え、原油価格の低下等の影響で、全業種 ている。

的には雇用・所得環境の改善が進んでいる。全国の建設業の問題点は「受注の減少」ものの、中国を始めとする新興国経済の景「競争激化」「人手不足」「従業員の高齢化」の四点がほとんどを占め、受注と人気が減速等により日経平均株価の上昇も兆し「化」の四点がほとんどを占め、受注と人

手の手の確保が深刻な問題となっている。

全国の建設業の問題点は「受注の減少」「競争激化」「人手不足」「従業員の高齢化」の四点がほとんどを占め、受注と人手の確保が深刻な問題となっている。

予防対策を徹底していくことも急務である。

西多摩建設業協同組合としては、人手不足への対策として平成二十六年五月に成

孔十二箇所、各家庭への取付管二
十一箇所等です。

明感が漂う。加えて平成二十六年四月に消費税を八％に引き上げて以降、個人消費は停滞しており、平成二九年四月予定の消費増税はさらなる景気腰折れリスクを伴う可能性があるなど、樂觀視できる状況では

多摩地区関連では死亡事故を含め、昨年度後半から工事現場における事故が多数発生している。既に西多摩建設業協同組合には六項目の徹底事項を要請しているが、社会インフラの安全面に

立した「担い手三法」の改正を建設業入職者の増加につなげる努力と、共同購買による有利な資材調達の検討を継続することによって地域建設業界の存続を図る。その結果として、景気に影響されない筋肉質な

渠工↓桝及び取付管工↓附帯工・
舗装工↓片付けの順となります。
特別な工法等はありませんが、こ
の中で私が一番大事にしている点
は準備工です。

あり、銀行等の貸出傾向は現在一段落してないもの、景気の動向としては悪い傾向 四月十四日二十一時二十六分、熊本県

ラ整備に加えて災害予防にも貢献するべく取り組んでいきたい。

近隣住民とのコミュニケーションの場として、一週間に一度は現場の交

もとれ、色々な話を聞く事が
交通量、歩行者の数、日々の時

路面補修工事（25北北の21）

施工体験記

成友興業(株) 現場代理人 南谷 貴彦

今回、平成27年度東京都建設局優良工事表彰を頂きました。「路面補修工事（25北北の21）」での施工体験を述べさせていただきます。本工事は主要地方道新宿青梅線(第5号)新青梅街道、施工延長351m、施工幅員12m。主要工種は切削オーバーレイ工、歩道舗装工、プレキャスト街きょ工、境石工、植樹柵工、横断防止柵工などの路面補修工事現場でありました。まず、本工事の施工方針として「人とクルマに優しい仕事」をテーマに掲げました。施工に先立ち、社内施工検討会を実施し、問題点を洗い出した結果、主要工種である切削オーバーレイ工において、当初計画は切削工10cmを行い、基層工を舗設後段差すりつけをして交通開放とし、表層は後日施工という従来通りの考え方でした。しかし表層5cmを残し段差すりつけをした状態が長く続くと、通行車両の安全確保が難しく、維持管理も大変になることから、当日に表層まで仕上げることでないか検討を行いました。

即日仕上げを行う為にネックになったのは、基層工施工後、表層工の舗設までに所定の温度に下がらない事でした。この間に1～2時間程時間のロスが生じる為、一日の施工延長が短くなり施工ジョイントが増え、平坦性が損なわれてしまいます。また、交通開放後も温度の低下が遅ければ、初期わだちが発生しやすくなります。そこで、基層に中温化アスファルト混合物を使用する事を提案し、承諾を得て施工に臨みました。

中温化アスファルト混合物は、通常より 30℃低く混合することが出来る為、交通開放までの時間を短縮できる事で、当初予定の施工延長を変える事なく施工できました。また、温合温度が低いという事は、CO₂の発生も抑制でき、環境にも優しいという事で一石二鳥の効果を得る事ができました。

その他にも、排水構造物、歩道舗装においても全て即日復旧とし、徹底的に段差、開口部の無い施工を行う事で危険要因を限りなくゼロに近付ける事を心掛けた結果、事故・苦情等一切無く完成することが出来ました。



今回、会社全体で意見・知恵を出し合い、従来の常識にとらわれずに新しい事にチャレンジした事で当初目標を達成出来ただけでなく、建設局より優良工事表彰を頂く事ができ、大変嬉しく思います。

あきる野市菅生地内公共下水道汚水枝線工事（二六―二）
 (株)上坂重機開発 現場代理人 亀井 豊

(株)上坂重機開発 現場代理人 亀井 豊

この度、大変名誉ある賞を頂き、ありがとうございます。
関係各位に対し感謝申し上げます。

今回の工事は、公益財団法人 東京都づくり公社発注の元、西多摩支所管内、あきる野市菅生地内においての下水道枝線工事です。

開削工法にて掘削深一・二m、
四・五m、延長三八七m、組立人
孔十二箇所、各家庭への取付管二
十一箇所です。

工事の流れとして準備工から始まり、（試験掘り）↓人孔及び管渠工↓柵及び取付管工↓附帯工・舗装工↓片付けの順となります。

特別な工法等はありませんが、この中で私が一番大事にしている点は準備工です。

受注後は毎日のように現場に足を運びます。日々現場に行く事で近隣住民とのコミュニケーション出来ます。一週間程度で現場の交

間帯を把握できます。又、工事を進める上で注意しなければいけない所、危険な箇所も把握できます。現場を順調に進める上で地域住民の協力は不可欠です。無理の無い工程を組み、作業のしやすい環境を作る事により住民に安心感を与えられ、より良い仕事が出来ると思います。

資機材置場の整理整頓はもとより、道路清掃等も住民との信頼が生まれます。

この様な事をおろそかにせず、当たり前前の事を一つ一つ行う事により安全対策にも繋がってくると思います。

今回の現場は全てが狭い道路で行き止まり道路もありました。地権者の協力の元、施工路線各所に土地を併用し作業のしやすい様に少しでも広いスペースを確保して作

業を進め、煩雑な状態や狭隘な場所で作業をしなくてもよい状態となり、施工効率も向上しました。又、第三者災害と住民への配慮としましては、路線ごとに週間予定表を配置

し、工事のお知らせには詳細施工日等を記入し、ポストに入れるだけではなく各家庭を個別に訪問して丁寧に説明をし、協力して頂きました。

交通誘導員の配置についても歩行者等の多く通る場所では追加で配置し安全に心掛けました。

毎月の安全教育はもとより、現場内においても朝礼時に

(2面に続く)



は本日の作業内容、重点ポイント、KY活動を行い作業終了時にも一日の反省、明日の準備等を行いました。結果、無事故、無災害で工事を終了することが出来ました。今後より一層、努力してまいります。発注者、協力業者、関係者の皆様ご指導ありがとうございます。

道路維持工事（緊急施行）西の2

小池建設㈱ 現場代理人 小池 啓太

この度、東京都西多摩建設事務所長より、名誉ある賞を頂き大変光栄に思っております。この場をお借りして、協力業者様並びに関係各位に深く感謝し、厚く御礼申し上げます。

本工事の概要として、平成二十六年2月の豪雪に伴い東京都西多摩郡奥多摩町河内地内の国道四一―号線青梅街道他一路線に接する斜面のポケット式落石防護網が雪崩により破壊され、地域住民及び道路利用者の方々が安全に通行出来るよう緊急性を要した復旧工事でした。

豪雪当時を振り返ると、積雪は八十cm以上とも言われ、トンネルは雪崩により塞がり、電柱は折れ、また、下水道制御ポンプが破壊されたことにより汚水が道路上に流出するなど、自然災害の凄まじさを感じさせられました。二次災害も予想される中、自らも被災者であるにもか

わらず、懸命に除雪・啓開作業に当たられた西建協会員の皆さまには、地域に住む建設業者の使命というものをあらためて学ばせて頂きました。雪崩による破損箇所は計六箇所。各工区ともに雪崩の衝撃からポケット式落石防護網支柱は折れ曲がり、ロープを支えるアンカーは抜け、機能しておらず金網は垂れさがり、このような状況で落石等が発生した場合、大変危険な状態であることが容易に判断できました。施工に伴い現場確認した際は山間部ということもあり、主にトンネルとカーブの連なった、大変見通しの悪い道路であり、雪崩の被害箇所は共通してトンネルの出入口であることから、片側交互通行による施工となることを考慮すると、作業帯の設置及び交通誘導員の配置位置に特に留意する必要がありますと感じました。①トンネル内での誘導は行わず、トンネル入口側に配置する。②トンネル内に作業帯を置く場合は、サインライトを必ず設置する。③工事箇所を道路利用者に確実に認知してもらうため、工事看板確実な設置。④車と人がお互い確認できる場所を選定し交通誘導員の配置をする。常設作業帯ではな

5 月 事 業 報 告

- 13日 広報委員会 262号編集発行
- 16日 総務委員会
- 18日 理事会
- 18日 第50回通常総会開催
- 24日 西建協若手経営者の会 第23回定期総会

6 月 事 業 計 画

- 9日 三多摩建設業連合会 総会 (八王子市内)
- 10日 広報委員会 263号編集発行
- 15日 理事会
- 17日 建災防西多摩分会 安全週間説明会、定期総会
時間 午後2時～午後4時30分
会場 羽村市ゆとろぎ 2階講座室1



施工体験記

平井川整備工事（その31）

㈱上坂重機開発 現場代理人 上坂 裕次

この度、平成27年度優良請負工事を、東京都西多摩建設事務所長より受賞頂きました事を大変光栄に思うと共に恐縮しております。

本工事は、あきる野市草花地内に流れる緑豊かな清流平井川の左岸側護岸整備工事で、施工延長は約230m、主な工種は、覆土式カゴマット多段積工、擁壁工、土系舗装工、植生工と多自然型工法の川づくりです。その中でカゴマット多段積工は工事起点から終点まで現況河床より1.2mほど掘削、床付し鉄線カゴマットを一系列に組立て割栗石を詰めたものを雛壇上に9段積み上げていきます。1施工延長は60m程で4工区に分け順次施工し、約780㎡を2ヶ月半かけ完成致しました。完了後は覆土をし、隠し護岸になることによって見えなくなってしまうが、その工程には地道な作業もあり、また濁水処理を行うことによって平井川の水を濁さないよう細心の注意を払いました。

そうして工事を進めていく中、地域の方々からの「綺麗になっていくね」「良くなったね」などの声を何度も耳にし、自然を生かしながら流域に住む人々にとって安心できる川造りに携われたことを大変誇りに思いました。

近隣住民・自治会・漁業組合の方々のご理解、ご協力を頂き、

また西多摩建設事務所の諸監督員や関係者の皆様からのご指導を賜りましたことで今回の受賞に至ったと思うと共に、心より感謝申し上げます。この受賞に過信することなく、謙虚な気持ちを持ち日々励んで参ります。



◇日建学院青梅認定校（西建協）からのご案内◇

受講生募集案内 『合格のための受験対策講座』 ＜青梅校2016年度開講講座＞

- ◎2級建築士学科（日曜）コース
- ◎1級建築施工管理技士学科講座 毎週 火・木
- ◎1級土木施工管理技士学科講座 毎週 火・木
- ◎給水装置工事主任技術者 受験対策講座
・平成28年8月～10月（予定）
毎週 月・水 18時30分～20時30分
（曜日が変更の場合あり）
- ◎2級土木施工管理技士コース
基礎講義 6月23日（木）～7月14日（木）
18時40分～20時10分 毎週 火・木
本講義 7月19日（火）～10月11日（火）
- ◎宅地建物取引主任者本科コース
毎週 水 13時～
- ◎2級建築施工管理技士コース
講義日時 基礎講義 9月6日（火）～9月20日（火）
18時30分～20時00分 毎週 火・木
本講義 9月23日（金）～11月6日（日）
1級土木・2級土木・1級建築施工・2級建築施工の講座は『建設労働者確保育成助成金』の対象講座ですので、学費の80%が助成されます。
西多摩建設業協同組合が「日建学院認定校」として、青梅校を開講（7年目）致します。
会員企業の皆様からの受講問合せ（受講申込）等の連絡をお待ちしております。
＊詳細説明は随時致します。
＊先ず下記までお問合せ下さい。
連絡先 青梅認定校（西建協） 0428-22-6245 石川
日建立川校 担当：澤田 080-9349-3870